

各位



法人本部事務局 企画広報課  
福岡県太宰府市石坂 2 丁目 12-1

## 【筑紫女学園大学】 福岡藩と真宗寺院 - 地域文化形成の視点から - 人間文化研究所「真宗文化財シンポジウム・資料展観」のご案内

本学が行ってきた真宗寺院の文化財調査研究の成果を公開いたします。  
今回 2 回目の浄土真宗本願寺派 萬行寺（福岡市博多区）開催となる本シンポジウムでは、  
近世福岡の文化形成において真宗寺院が果たしてきた役割に焦点をあてます。

当日は萬行寺に伝わる貴重な文化財も特別公開（展観 12:00～17:00）いたします。  
皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 : 平成 28 年 2 月 6 日（土） 13:00～17:00

場 所 : 萬行寺 第 3 会館 1 階ホール（参加無料）  
〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町 4-5 0

対 象 : 本学教職員、一般の方（要事前予約）

プログラム : 詳細は別添チラシをご参照願います。

主 催 : 筑紫女学園大学人間文化研究所

後 援 : 福岡市・福岡市教育委員会

### 【取材対応について】

- 取材を希望される場合は、事前にこちらまでご連絡をお願いいたします。  
企画広報課（電話 092-925-9623 代表 092-925-3511 担当：原田・益永）
- 申込み方法：ハガキ・FAX・Eメールより ※1月22日（金）締切
  - ①「真宗文化財シンポジウム」②氏名③郵便番号④住所⑤電話・FAX番号 をご記入ください。
- 申込み先：〒818-0192 太宰府市石坂 2 丁目 12-1  
筑紫女学園大学人間文化研究所「真宗文化財シンポジウム」  
FAX：092-925-8319 Eメール：[institute\\_enquiry@chikushi-u.ac.jp](mailto:institute_enquiry@chikushi-u.ac.jp)
- 内容に関するお問い合わせ：小林 知美（筑紫女学園大学 文学部 アジア文化学科 准教授）  
電話・FAX: 092-925-9308

【窓口時間】月～金 9:00～17:00

以上、ご案内申し上げます。

# 福岡藩と真宗寺院

— 地域文化形成の視点から —

日時: 2016年2月6日(土) 13:00~17:00

場所: 萬行寺 第3会館1階ホール **参加無料**

(福岡県福岡市博多区祇園町4丁目50 Tel. 092-291-1556)

地下鉄祇園駅3出口から徒歩約3分/キャナルシティ博多前バス停より徒歩1分

筑紫女学園大学が行ってきた真宗寺院の文化財調査研究の成果を公開します。今回2回目の萬行寺開催となる本シンポジウムでは、近世福岡の文化形成において真宗寺院が果たしてきた役割に焦点をあてます。当日は萬行寺に伝わる貴重な文化財も特別公開(展観 12:00~17:00)しますので、どうぞご参集下さい。

**趣旨説明** 13:00~13:10

中川 正法 (筑紫女学園大学・副学長)

## 第1部 福岡の近世文化と真宗寺院

「真宗寺院の書画」 13:10~13:25

小林 知美 (筑紫女学園大学・准教授)

【記念講演】 13:25~14:10

『萬行寺屏風』の日本絵画史における位置づけ

黒田 泰三 (出光美術館・学芸部長)

## 第2部 福岡藩の政策と真宗寺院

「福岡藩の宗教政策」 14:30~15:00

八嶋 義之 (福岡市博物館市史編さん室・嘱託員)

「真宗寺院と福岡藩」 15:00~15:30

鷺山 智英 (筑紫女学園大学人間文化研究所・客員研究員)

## 第3部 ディスカッション 15:45~16:25

司会: 栗山 俊之 (筑紫女学園大学・教授)



狩野重信筆「東坡風水洞図屏風(萬行寺屏風)」部分

【申込み方法】 ハガキ・FAX・Eメール より ※1月22日(金)締切

①「真宗文化財シンポジウム」 ②氏名 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話・FAX番号 をご記入ください。

【申込み先】

〒818-019 太宰府市石坂2丁目12-1 筑紫女学園大学人間文化研究所 「真宗文化財シンポジウム」

FAX: 092-925-8319 Eメール: institute\_enquiry@chikushi-u.ac.jp

【内容に関するお問い合わせ】 電話・FAX 092-925-9308 担当: 小林知美